

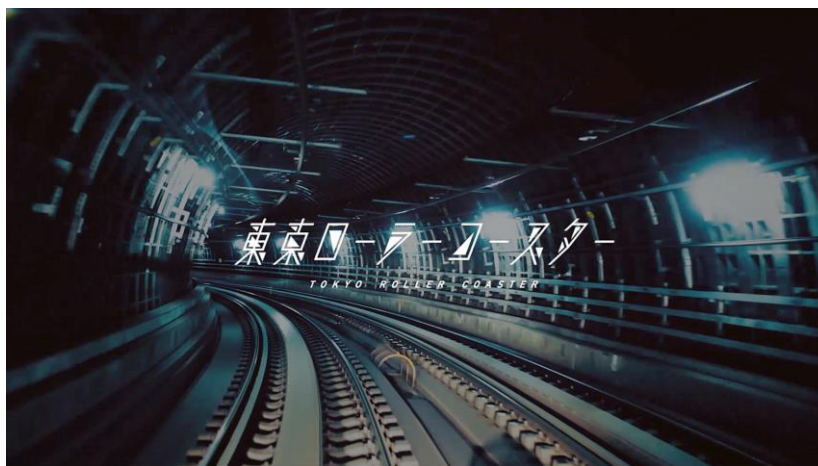
都営交通として初めて大江戸線の運転席からの視界を公式撮影

都営地下鉄の PR 動画「東京ローラーコースター」を公開

楽曲は関口シンゴさんと人気ラッパーの SALU さんによる「On The Way」

日本最深^(*1) & 最長^(*2) の地下鉄とラップとのコラボレーションが実現

東京都交通局では、本年 8 月より、都営交通の情報発信のためのプロジェクト「PROJECT TOEI」を展開しています。このたび、プロジェクトの一環として都営地下鉄の PR 動画「東京ローラーコースター」を制作し、本日 14 時に公開しましたのでお知らせします。



日本の地下鉄で最も地下深く、最も長い大江戸線について、より身近に感じていただけるよう、今回、都営交通として初めて、運転席から見える視界を撮影しました。東京の地下を縦横無尽、急カーブや急下降、上昇を繰り返す大江戸線では、運転席からの映像を高速で再生して見ることで、まるでローラーコースターに乗っているかのような気分を味わえます。

また、本動画の使用楽曲「On The Way」は、作曲・編曲を関口シンゴさん(origami PRODUCTIONS)、作詞・ラップを SALU (サル) さんに依頼し、ローラーコースターのようなトンネルを通じて多様な世界へつながることができるというメッセージを楽曲にさせていただきました。ところどころに列車の走行音やホームドアが閉まる際のチャイムなど、大江戸線にまつわる音が使われていますので、こちらにもご注目ください。

(*1) 地下 42m (六本木駅)、地下鉄駅として日本で最深 (*2) 40.7km、地下鉄として最長

問い合わせ先

総務部企画調整課(大谷、富田、吉田)

電話番号 03-5320-6090 都庁内線 46-209-211

1. PR 動画について

タイトル : 「東京ローラーコースター」
公開日時 : 12月20日(火) 14時
紹介ページ : http://project-toei.jp/topics/pr_movie/161220_135901.html
(特設サイト「PROJECT TOEI」内)
動画 URL : <https://youtu.be/DHshsq31APk>
撮影場所 : 都営大江戸線全線、六本木駅ホーム等

2. 楽曲「On The Way」について

タイトル : On The Way
作詞・歌 : SALU
作曲・編曲 : 関口シンゴ
mix & mastering : yasu2000

<歌詞>

この街で生きるのは忙しい
霜が降りる朝 いつもフェイスリット
100円のコーヒー また啜り飲み
見てるのは右手 スマホから世界

ストリーミングで昨夜観たドラマみたいに
なかなか上手くいかないが
誰かのドラマ 生きる暇ないな
考えたまま 見上げてた空

守るものがある人の背中には
目に見えない何かに乗ってる気がした
その皆を今 乗せて東京の下
セーフティ 水準は世界 赤子は眠る

同じ目的地でも違う過程
今日が変わるとどちらを選ぶかで
いつもと違う道を選ぶだけ
いつも曲がらない角を曲がるだけ
いつもとひとつ違うことをするだけで
いつもの道がいつもと変わる訳
その目で確かめてみればいい (Get it!)

*
誰も見たことない世界へ
連れていくよ We are on the Way
動き出す 東京ローラーコースター
煌くよ 東京ローラーコースター

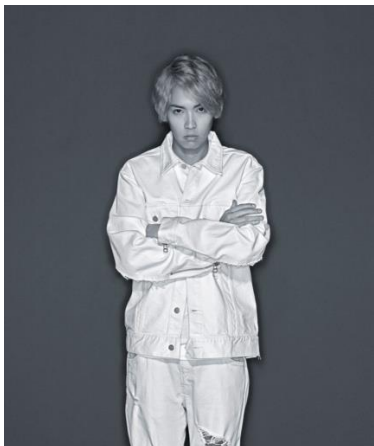
誰も行ったことない世界へ
連れていくよ We are on the Way
動き出す 東京ローラーコースター
煌くよ 東京ローラーコースター

誰も見たことのない輝かしいその世界へ
魔法にかかったような不思議なその世界へ
誰も踏み入れたことのない新しいその世界へ
その先へ今から行こう

*REPEAT

(ご参考資料)

■ SALU さん プロフィール



1988 年札幌生まれ、神奈川県育ち。14 歳で日本語でラップを書き始めた噂のニュータイプ、SALU (サル)。2012 年 3 月にリリースされたファーストアルバム『In My Shoes』は、J-HIP HOP のフィールドでは異例のスマッシュヒットを記録。さらに 2014 年 5 月に自身 2 枚、メジャーでは初のフルアルバム“COMEDY”をリリース。リリース後は初のワンマンツアー “TOUR OF COMEDY ～喜劇の旅～” を地元の札幌を皮切りに名古屋、福岡、大阪、東京で開催。2016 年 4 月に自身でプロデュースした 3 枚目のフルアルバム“Good Morning”をリリース。10 月には SKY-HI とのコラボアルバム“Say Hello to My Minions”をリリース。ラッパーとしての活躍の他に SMAP や若旦那 (湘南の風) へ楽曲提供するなどソングライターとしても活動している。

<SALU オフィシャルサイト> <https://www.salu-inmyshoes.com/>

SALU さんコメント

実際に大江戸線に乗って、都営地下鉄がある生活をイメージしながら作詞しました。
音と言葉で都会の日常が流れていく様を表現しているところがこの楽曲のポイントです。

■ 関口シンゴさん プロフィール



ギタリスト、コンポーザー、プロデューサー。ジャズ、ソウル、ロック、ポップスなどを独自のセンスで解釈した音作りが世界中から賞賛される。プロデューサー、ギタリストとして Chara、秦基博、矢野顕子、さかいゆう、柴咲コウ、藤原さくら、渡辺シュンスケ (Schroeder-Headz)、Azumi、YOSHIKA、カコイミク、BENI、あいみょん、Shing02、福原美穂、Kie Katagi (jizue) などをサポート。2015 年には関口シンゴ名義でソロアルバム『Brilliant』をビクターエンタテインメントよりリリース。アルバム収録曲が 6 曲タイアップとして起用されるなど各所で話題を呼び、FUJI ROCK、GLASSY MUSIC、CRAFT ROCK FESTIVAL、OCEAN PEOPLES など数多くのフェスに出演。同年、アルバムに参加したオランダのシンガー Wouter Hamel と意気投合、ジャパンツアーのゲストギタリストとしてウーターバンドに招き入れられ、大成功を収めた。

<関口シンゴ オフィシャルサイト> <http://shingosekiguchi.com/>

